

たいようのようなあたたかい心で～校長講話～2/25

今年度最後の校長講話では、『きたかぜとたいよう』『DJ・ポリス』のお話をもとにして、人とせつする時には、「あたたかい心とやわらかい言葉」を心がけることが大切であるということをお話されました。

ある時、北風と太陽が言い争いを始めました。どちらも、強いのは自分の方だと言ってゆずりません。「どうだね、試してみようじゃないか」と北風は言いました。「あの男のマントを、引きはがせた方が強いってことにするんだ。やってみるかね」「いいとも」太陽はあたたかくほほえみながら答えました。初めに試したのは北風です。北風が強く吹き付けると・・・旅の男は、風に負けまいと体をかがめ、マントをつかむ手にいっそう力を込めました。北風が吹き飛ばそうとすればするほど、男はマントにしがみつきました。北風は吹いて吹いて吹きまくりましたが、どうしてもマントを引きはがせません。「うまくいかなかったようだね。では、今度は私の番だ」と、太陽は言いました。・・・辺りはぼかぼかと暖かくなってきました。旅の男は、暑さに喉がかわいてきました。そこで、旅籠によって、水を飲ませてもらいました。太陽はいっそうギラギラと照りつけます。「これはたまらん」男は、額の汗を拭き拭き、つぶやきました。長靴を脱いでも、上着の袖をまくっても、何の役にもたちません。・・・男はもうどうにも我慢できなくなりました。「木陰で寝ころんでひと休みしよう」そう決めると、男はマントを脱いで草の上に置きました。「私の勝ちだね」と、太陽は言いました。「ね、わかっただろう。人は力より、やさしさに心を動かされるものなんだよ」・・・



2014 年サッカーのワールドカップブラジル大会に日本の出場が決まった日、東京の渋谷駅前では、興奮したサッカーファンが繰り出して大騒ぎになり機動隊が出動しました。この時、マイクで放送しながら人々を誘導するお巡りさんがいました。DJ・ポリスと呼ばれる千田隆介隊員でした。彼は人々に

DD・ポリス 千田隆介隊員



- ◆ ここにいる皆さんは日本代表のチームメートです。怖い顔をしたお巡りさんも心の中ではW杯出場を喜んでいます。おうちに帰るまでが応援です

向かって「今ここにいる皆さんは日本代表のチームメイトです。怖い顔をしたお巡りさんも心の中ではW杯出場を喜んでいます。おうちに帰るまでが応援です。・・・」と呼びかけました。大きなトラブルは起きませんでした。彼のとった行動は、人に何かをしてもらいたいとき、「北風」のように強い言葉で無理矢理従わせるのではなく、「太陽」のように「あたたかい心と、やさしい言葉」で呼びかけることが大切であるということを知ってくれた良い例です。皆さんもふだん、友だちに接するとき、自分は北風タイプだったか、太陽タイプだったか、振り返ってみましょう。【校長講話より一部省略】

思いを引き継ぐ児童総会！ 新児童会発足！



2月16日に第2回児童総会が行われ、児童会長・各委員長から一年間の活動報告がされました。また、新児童会長の山本愛美さんがめざす児童会の姿について発表しました。「まるになる屋代小学校」「伝統あるあいさつ

運動を引き継いでいく。人のためになることをする。(一日一善)・・・。全校がひとつになって取り組める行事を創り出す。」最後に、6年生から5年生にファイルが手渡され、引き継ぎが行われました。6年生のみなさん、1年間屋代小学校をリードしてくれてありがとう。そして、5年生のみなさん、これからの屋代小学校をお願いします。



今日児童総会がありました。ぼくたちが来年あの場所にいると思うとしっかり見ておかないとなと思いました。引き継ぎのときにもらったファイルはずっしりと重かったです。ぼくも頑張っていきたいです。【5年生】

児童総会では、委員会の活動報告と引き継ぎをしました。・・・引き継ぎでは「あ、もう終わりか」と思いました。大変なこともあったけど、最後まで責任を持ってできたことがとてもうれしかったし、こうやって引き継がれていくんだなと改めて思いました。来年もますます良い児童会になるように頑張りたいです。【6年生】

6時間目に引き継ぎをしました。来年の委員長、副委員長は、話をしっかり聞いて質問したりしてくれたので、それに答えたり、教えたりしました。来年やってほしいことを言ったら、「分かりました」と言ってもらってとても安心しました。この委員長なら、来年もいい委員会になると思うので、がんばってもらいたいです。【6年生】

